

香楠会



香楠会館ロビー

2020
10月
[第18号]

同窓会長・学校長あいさつ	2
各界で活躍する同窓生	3
地元で活躍する同窓生	4
なつかしき恩師	5
母校の思い出	6～7
鳥栖高校・香楠中学校はいま	8～9
お知らせ・ご案内	10

◆題字／原 春代(旧姓 天本 雅号・春景 昭34年卒)
◆表紙絵／日山 軍記(昭35年卒)

私が昭和三十二年四月に
入学した鳥栖高校普通科は、
昭和初期に建てられた古い
木造校舎で、いかにも学校
という風情と貫禄のある
堂々たる



気持ちだけはあの頃のまま

平成7年卒(第47回生) 山口 修



鳥栖高校の近くを通ると、私が通った四半世紀前と変わらぬ校舎や在校生の制服

姿に、鼻の奥がツンとして、気恥ずかしくも誇らしいような様々な三年間の思い出が蘇ってきます。

私は、甲子園出場と大学進学を目指し、鳥栖高校に入学しました。正直に言えば、私は野球馬鹿だったので、野球さえできればよかったです。しかし、父からの野球部への入部条件が「成績が下がったら、即退部」でしたので、野球を続けるためにひたすら勉強したというのが実際のところでした。

野球に明け暮れた生活も、26年前、第一シードで挑んだ最後の夏は3回戦で敗退。その日は、三者面談で授業短縮だったので、想像以上に多くの同級生が佐賀市の球場まで応援に来てくれました。その喜びと、そんな友人たちの期待に応えられなかった悔しさは、今でも忘れられません。終わった瞬間、負けたことよりも「こいつらと一緒に野球することはもうないんだなあ」と思った泣けてきました。「あの日がなかったら、今の自分はない。」と言える一日

です。今年は、コロナの影響で甲子園が開催されません。夢に挑戦することさえ許されません。

い理不尽さに、OBとして、大人として無力さを感じるばかりでした。簡単な言葉はかけられませんが、数年後、これを取り越えた3年生が様々なところで活躍していることを期待しています。

私は2011年に鳥栖に戻り、建築設計事務所を営んでいます。個人で起業した時から、世代を越えた鳥栖高校、特に野球部の先輩や後輩の方々とご縁を多くいただいています。鳥栖高校で過ごした時間は違えども、鳥栖高卒業生という関係をきっかけに、たくさんの方たちと深い繋がりを持つことができています。前向きに一生懸命にやっているといるんな人が助けてくれますので、在校生には眩しいぐらいのキラキラした三年間を過ごしてほしいと思います。



NHK杯決勝での筆者

自由な空間

令和2年卒(第72回生) 高木 彩



猫を探しながら登校してました。朝早くから家を出るのは、補習を受けるた

め以上に、猫を見つめるためだったかもしれない。日が昇って暖かくなりすぎると猫は姿を見せません、暗すぎても猫を見ることはできませんから、日が登る頃に家を出ていました。私は猫との遭遇を心に自転車漕ぎ、大抵は決まったところで猫を見つたり見つけなかったりしましたが、一度だけ、グラウンドの真ん中に佇む猫を見たことがあります。私は意表を突かれた思いで、その猫を見つめました。しんとしたグラウンドの真ん中にたった一人で立つ機

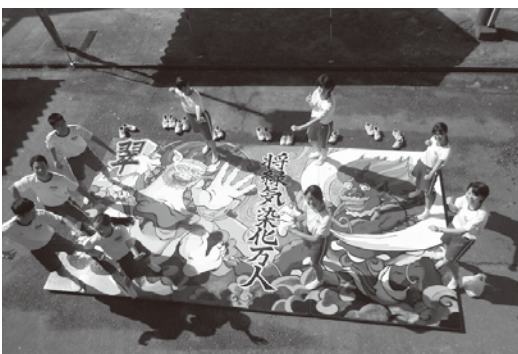
会は、人間の私には、それを妨げるものはほとんどなかったとしても、なかなかないものです。その猫は果たして何処かへ行きました。私はそれ以来、あれほど自由で謎に満ちた猫を見たことはありません。

今では私は学校という場の不思議さとともに、その猫のことを思います。学校はとても多層的な空間でした。教室はかき氷屋になり、アトリエになりました。学問の発生するところとなりました。私たちはそこで、売り子と

なり、画家となり、ともに学問に挑戦する孤独な主体の集合となりました。学校はおそらく、私たちにあらゆる空間のさまざまな可能性を見せていたのです。どこで合唱の練習をするか、どこで教科書を読むか、どこで弁当を食べ、どこでトレーニングをし、どこで絵を描くか。それは自由で、私たちに任せられていました。こうして学校は私たちに、学校のあらゆるところで学ばせ、語らせ、楽しませたのだと思います。

遠く、私は想像することしかできないグラウンドでの生徒の空間に、あの猫はただ佇んでみせ、学校の、その空間のあらたなる可能性を私に教えました。

私はあの猫は今でもどこかで、学校の、ある空間を作りかえてみせているのだろうかと思ってしまうのです。



体育祭平面

鳥栖高校・香楠中学校はいま…

～知を愛し 和を敬い 心を培え～

* 令和2年3月 大学入試合格状況 *

東大・京大に現役で合格!!

🌸 国公立大学 119名

筑波大学1名・埼玉大学1名・東京大学1名・電気通信大学1名・新潟大学1名・信州大学1名・
京都大学1名・大阪大学1名・広島大学4名・山口大学2名・九州大学15名・九州工業大学2名
福岡教育大学2名・佐賀大学40名・長崎大学4名・熊本大学18名・大分大学6名・宮崎大学3名
鹿児島大学4名・琉球大学1名・大阪市立大学1名・山陽小野田市立山口東京理科大学1名
北九州市立大学2名・福岡県立大学2名・福岡女子大学1名・長崎県立大学1名
大分県立看護科学大学1名・宮崎公立大学1名

🌸 私立大学 426名 (延べ人数)

慶応大学2名・早稲田大学2名・中央大学1名・東海大学1名・芝浦工業大学2名
神奈川大学4名・同志社大学2名・立命館大学7名・近畿大学9名・国際医療福祉大学9名
西南学院大学45名・福岡大学139名・筑紫女学園大学7名・久留米大学41名
九州産業大学36名・福岡工業大学23名・中村学園大学20名・純真学園大学16名
崇城大学6名 など

🌸 コロナウイルスの感染拡大の影響 🌸

鳥栖高校・香楠中学校は3月に卒業式が終わった直後からと入学式の
後、2度の臨時休校を経験しました。この間、先生方はリモート授業の
準備等に取り組まれていました。

5月中旬に一旦平常な状態に戻りました。第2波が来てもリモート授
業で対応出来るように準備を進められています。

学校再開後も密をさけるため、リモートの技術を利用して全校集会に
おける校長講話は教室で配信を受けたり、講演会等は1学年が体育館に
入り他の学年は教室で配信を受けるようなかたちになるなど、昨年ま
でとは違った風景になっています。



オンラインによる終業式

🌸 同窓会館の今 🌸

卒業生の活躍が目覚ましい今日、卒業生や在校生の活躍を見ていただける様に、香楠会館玄関ロビー
に展示スペースを設けました。その様子を日山軍記さん（昭和35年卒）に表紙絵にさせていただきました。

実物をご覧になりたい方は同窓会館まで足をお運びください。

今年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で多くの部活動の大会が中止になりましたので、部活動の記録の代わりに本校に留学していたブルーノ君に寄稿していただきました。

～ ブルーノ君 (ブラジル出身) からのメッセージ ～

令和元年、令和2年共に26HRに在籍



Before starting to write all of this, I spent a lot of time just staring blankly at a piece of paper. So many precious memories were made in just this one year of me being in Japan, that I didn't know where to start.

Maybe I should start by talking about the Sport festival? The competition that I had to take part in during my first weeks of being a Tosu koukou student! The existence of such a major event really surprised me at that time. All the students and teachers were focused solely on the preparations for it for a couple of weeks, which I thought was really impressive!

Or maybe I should talk about the Marathon? Running 3 kilometers non-stop, although it was expected, it was extremely tiresome! But I would always feel so good every time I would break my past records that it made it all worth it at the end. I never thought I could run such a long distance in less than 10 minutes. This was one of the occasions that taught me the real meaning of perseverance.

Or maybe a good start would be by talking about the School excursion! This was one the most fun experiences during my exchange year, all the expectation that was built around it during the first six months of school were met in that snowy day in Niigata! Skiing throughout a whole day, gliding through the snow in such a manner that sometimes it seemed like I was floating, was really exciting. But it doesn't end there; those days spent on Disneyland and at Tokyo were something special, getting (literally) lost in the crowd of people while on the way to next ride looked exactly like a scene from a cartoon.

At the end of the day, although all these big events had a big effect on me, I think that the memories that I treasure the most are the simpler ones: My first time coming to school; the daily conversations during lunch break; going every day to the kendo club; or when going back home, talking to my club mates about what happened on that day or just some random topic. These are the moments that I really cherish the most: The ones where my friends were with me! So I would like to thank everyone one more time for this opportunity and for always being so welcoming! 皆は最高です!

外国語の苦手な諸先輩方のために翻訳文も載せておきます

(翻訳については英語科の中野先生にお願いしました。)

この原稿を書き始めるにあたり、私は長い間用紙をぼんやりと見つめていました。日本で過ごしたわずか1年間で、あまりにたくさんの大切な思い出ができたので、何から書き始めるべきか分からないのです。

でもやはり体育祭の話から始めるべきでしょう。私が鳥栖高校に来てわずか1週間後に参加しなければいけなかった競技会でした。こういった大きな学校行事は、当時の私には本当に驚きでした。全校生徒や先生方が、その準備や練習だけのために数週間を費やすのですが、これは本当に印象的でした。

また、(体育の)マラソンについてもお話しすべきでしょう。3 km をノンストップで走るというのは、分かってはいたけれど本当につらかった。でも、走るたびに記録を更新できるのが爽快だったので、最後にはすべてのことが報われました。あんなに長い距離を10分以内で走れるなんて思いもしませんでした。これは私に困難に負けない忍耐というものを教えてくれた出来事でした。

そして修学旅行についてとなると話が止まりません。今回の留学で一番楽しみにしていたのがこの修学旅行でした。留学してからの半年間で高まった期待が、雪深い新潟で一気に満たされました。一日中スキーをすると、雪の中で時には自分が浮いているような感じがしてとても楽しかったです。でも、それで終わりではなく、東京のディズニーランドで過ごした時間はさらに特別なもので、私は次の乗り物に向かう途中、大勢の人の中で迷ってしまい、その状況はまさに漫画の1シーンのようでした。

最後に、大きなイベントはどれも印象深かったのですが、一番の思い出はシンプルなものです。それは、初めて登校した時のこと。昼休みの他愛ない会話。剣道部での日々。学校からの帰宅。剣道部の仲間とその日にあったことやいろんなこと話したこと。そういったひと時や、友達が私と一緒に過ごしてくれたすべての時間を心から大切に思っています。改めて、私にこのような機会を与え、常に歓迎してくださった皆さんに心から感謝します。皆は最高です!



大同窓会中止のお知らせ

『今年度の「鳥栖高等学校大同窓会」は、昭和 57 年 3 月の卒業生が担当をして、11 月 7 日(土)に、講演会と懇親会を行うことで準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症への懸念や不安が払拭できないことから、出席予定者の健康等も考慮して中止し、来年度担当して実施したい。』という提案をいただきました。

提案を受けて 6 月 12 日(金)に昭和 57 年卒、昭和 58 年卒の代表者にも参加していただいて臨時常任委員会を開催し、提案の通りで行くことを了承しました。

1 年ほどの延期になりますが、新型コロナウイルスが収束し、来年度大同窓会が開催できることを願っております。

香楠会会長 指山 清範

役員総会報告

令和 2 年 5 月 27 日(水)に開催を予定しておりました役員総会は新型コロナウイルスの感染状況拡大により書面決議に代えさせていただきます。役員全員の賛成を得て今年度同窓会活動のスタートを無事に切ることが出来ました。

同窓会員の皆様も健康にご留意されてお過ごしください。

◎会報決算報告

- ・会報「香楠会 17 号」発行に 1,559,632 円支出。10,607 通発送
- ・年会費による収入 1,620,000 円

※年会費振込用紙の変更について

振込手数料の大幅な値上げを受け今年からコンビニエンスストアからの振込のみにしました。ご注意ください。これまで郵便局を利用されていた方は近くのコンビニでお願いします。

同窓会関東支部のお知らせ

山崎 明さん (S54 年 3 月卒) と松隈康史さん (S57 年卒 3 月卒) が関東地区のお世話をしてくださる事になりました。

会報「香楠会」発行について

令和元年度は、810 名の方の年会費納入のご協力が得られました。皆様方から頂いた年会費は、会報の発行費用及び後輩応援のための激励金として活躍した部活動支援に使わせて貰っています。今後も鳥栖高校、香楠中学校の活躍を応援していきたいと考えておりますので、年会費のご協をお願いします。

今年度発行の第 18 号は同窓会名簿発行の調査を兼ねますので全員の方にお送りします。そのため今年度の激励金授与は休止しております。

来年度の再開へ向けにご協力をお願いします。



校正に取り組んでいる会報委員会

ホームページについて

大同窓会の案内や、鳥栖高のあゆみ、鳥栖高人物録などを掲載しています。また、住所変更などの各種変更手続きもホームページより受付できます。今年から閲覧カウンターを付けてみましたので同窓生のアクセス状況がご覧になります。ご利用ください。

ホームページアドレス

<http://kounan-kai.com>

メールアドレス

kounan6001@yahoo.co.jp

〈お願い〉

住所変更等で会報が届かなくなる場合があります。会報を希望される方は住所が変わられましたら事務局までご連絡ください。手続きはホームページからできます。

◎同窓会名簿発行のお知らせ◎

今回、令和 4 年 3 月発行の創立 95 周年記念同窓会名簿の調査をおこないます。同封の調査ハガキに必要事項をご記入の上ご返送ください。

なお、以前他団体より似たような案内がこの時期に届いたこともありましたが、**返信先が鳥栖高校同窓会事務局以外のものは同窓会とは何ら関係ありませんのでご注意ください。**

母校である鳥栖高校で教員最後の年を迎える事ができました。まさか新型コロナウイルスでこれまでとは全く違う生活を送ることになるとは思ってもみませんでした。こんな中、例年とレイアウトを若干変更しましたが、第 18 号を発行できたことを嬉しく思います。第 3 号から発行に携わりこれで最後かと思うと若干寂しくもありますが、会報が今後も引き続き発行されていくことを願いつつまた同窓生の皆様健康に留意され同窓会活動に協力して頂けることをお願いして編集後記とします。

長い間お世話になりました。

事務局長

森 浩一

